

昭和三十一年二月十五日印刷
昭和三十一年四月十三日
第三種
郵便物認可
(毎月二十日発行)

第 39 卷 第 2 号

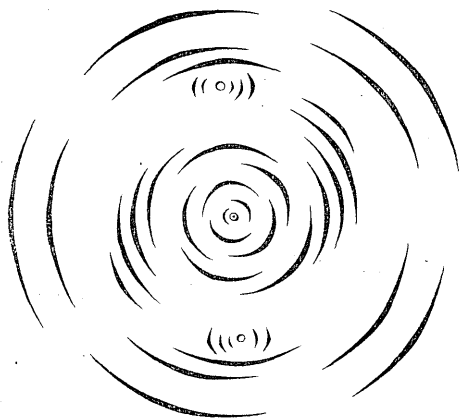
(通卷 第 433 号)

Vol. 39 No. 2

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 39 年 2 月 February 1964



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

目 次

小林 隆 二: <i>Allomyces javanicus</i> Kniep var. <i>allomorphus</i> Indoh の生活史について	33
吉村庸・山中二男: 岩上のムチゴケ群落	45
越智 春 美: アジア産セン類おぼえがき II	49
藤田 安 二: アマニユウ, エゾニユウおよびノダケについて	57
維 録	
津山尚: ユキツバキの子房室数および胚珠数が多い傾向について...44 ——山崎敬: タチキランソウとニシキゴロモについて...59 ——前川文夫: 二つのドクウツギ型分布の例...61 ——前川文夫: 新旧二つのとびこえ型分布...61 ——富樫誠: ヒトツバハギの種子散布...62 ——遠藤正喜: ミヤマツツトリモチの新産地...63 ——井上浩: 「秩父奥多摩山地のタイ類とツノゴケ類」追記...64	
高等植物分布資料 (27) ...64	
雑 報...56, 60	
新 刊...43, 44, 48, 58, 62, 63	
正 誤...43	

C o n t e n t s

Takaji KOBAYASHI: On the life-history of <i>Allomyces javanicus</i> var. <i>allomorphus</i> Indoh	33
Isao YOSHIMURA & Tsugiwo YAMANAKA: The <i>Bazzania pompeana</i> community on rocks.....	45
Harumi OCHI: Notes on Asiatic moss flora II	49
Yasuji FUJITA: On <i>Angelica edulis</i> Miyabe, <i>A. ursina</i> Maxim. and <i>A. decursiva</i> Franch. et Savat.	57
Miscellaneous	
Takasi TUYAMA: On the pleuriloculate and pleuriovulate tendencies observed in "Snow Gamellias"...44 ——Takasi YAMAZAKI: On <i>Ajuga makinoi</i> and <i>A. yezoensis</i> ...59 ——Fumio MAEKAWA: <i>Scirpus americana</i> complex and <i>Oxalis corniculata</i> complex as the presumable example for <i>Coriaria</i> -type distribution...61 ——Fumio MAEKAWA: The over-Japan Sea distribution, old and young...61 ——Makoto TOGASHI: Seed scattering of <i>Securinega suffruticosa</i> ...62 ——Masaki ENDO: A new locality of <i>Balanophora japonica</i> Makino var. <i>nipponica</i> Ohwi...63 ——Hiroshi INOUE: Supplements to "Hepaticae and Anthocerotae of the Ghichibu-Okutama Mountains, central Japan"...64	
Materials for the distribution of vascular plant in Japan (27)...64	
News...56, 60	
Book Review...43, 44, 48, 58, 62, 63	
Errata...43	

[表紙カットの説明] 1月号参照のこと。

[Explanation of the cut on the cover] See no. 1 of this vol.

植 研

Journ. Jap. Bot.

投稿規定

1. 論文の投稿者は原則として本誌 1年 以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注には著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴り、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交り、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく 400 字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼込むこと。原図の説明文は 2 部を作製し、1 部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に 10 字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 本論文に限り別冊 50 部を進呈します。それをこえる部数については実費を著者で負担のこと。
 - a. 希望される別冊の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けません。
 - b. 雑録の別刷は 1 頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成します。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求しますので印刷所へ御送金下さい。御送金の後に別刷を郵送します。
11. 送稿や編集に関係した通信は 東京都新宿区柏木 4 丁目 600, 東京薬科大学 藤田路一あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

朝比奈泰彦 (Yasuhiko ASAHINA)

編集員代表 (Editor in chief)

藤田路一 (Mititi FUJITA)	原 寛 (Hiroshi HARA)
久内清孝 (Kiyotaka HISAUCHI)	伊藤洋 (Hiroshi ITO)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	前川文夫 (Fumio MAEKAWA)
佐々木一郎 (Ichiro SASAKI)	津山尚 (Takasi TUYAMA)

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号 1 部 **100 円**，増大号は別に定めます。
- 2) 1 ケ年分（雑誌普通号及増大号を含む 12 回分）**960 円**（送料別）。
- 3) 代金払込は，東京都目黒区上目黒 8 の 500 津村研究所（振替東京 1680）宛に御送り下さい。郵税は 1 冊 6 円の割で加算願います。

All communications to be addressed to the Editor

Dr. Yasuhiko Asahina, Prof. Emeritus, M. J. A.

Tsumura Laboratory, 8-500, Kamimeguro, Meguro-ku, Tokyo, Japan.

昭和39年2月15日印刷
昭和39年2月20日発行

編集兼発行 佐々木一郎

印刷者 小山恵市
東京都新宿区筑士八幡町8

印刷所 千代田出版印刷株式会社
東京都新宿区筑士八幡町8
電話 { (269) 1851番
() 1852番

発行所 津村研究所
東京都目黒区上目黒8の500
(振替東京1680)

定 価 100 円

不 許 複 製